



長生村議会議員

石井としお通信

ホームページは「石井としお」で検索

2024年5月164号
石井としお後援会発行
部内討議資料
長生村七井土 1387-2
電話 090-3094-0321

ハコモノ優先の小高村政から 福祉・教育優先の横坂村政に

—村長予定候補の政策を比較—

項目	横坂氏 〈新人〉	小高氏 〈現職〉
大型建設事業	新たな大型建設は実施しない。行なう場合は住民投票、住民アンケートで住民の声を大切にする。	給食センターの建設は、現在の自校方式給食を廃止してセンター方式に転換。決定事項を住民に報告(説明会)をした。
学校給食無償化	自校給食設備改修と給食無償化は同時に進める。学校給食は自校方式を維持する。	給食センターの建設をしてから、給食の無償化を行う。
高齢者等の移動手段	高齢者には移動手段を確保します。乗り合いタクシーを運行。	福祉タクシー助成金を拡大します。
保育料の軽減	3歳未満の子ども園、学童保育料の軽減・無料化をします。	なし
災害対策	避難所、築山公園、避難道路の整備充実を図ります。	住宅耐震工事費を補助。
村の未来像	古民家再生・農地保全など村の特徴を生かし、移住・観光を促進します。	八積駅中心のコンパクトシティ(ハコモノ)を進めます。

村民の声大切にする横坂予定候補

大型建設優先の小高村長

交流センターの建設から始まり、小高村長は学校給食センターの建設、八積駅の橋上化、北口開発、3つのこども園を一つに統合する計画です。また、小高後援会法3号では「跨線橋にエレベーターを設置は無理」との見解ですが、一宮駅、横芝光町などの跨線橋にはエレベーターがすでに設置されています。それこそ、自慢する太いパイプで国会議員にお願いして交渉することです。

村長予定候補者、横坂氏は憲法を暮らしに生かし「住民の声を大切に」して大型建設事業第一に進める候補ではありません。

現職、小高候補は、この間の大型建設事業の取り組みでわかるように、中央・国からの太いパイプで大型建設事業を村民に押し付ける流れがはっきりしています。

横坂氏と現職小高氏の違いは、様々な政策を実施する場合、住民の声を大切にするか、住民の声を聞かないで建設を強行するかです。横坂候補は住民の声を大切していく方です。

横坂候補は無償化すぐに

給食の完全無償化は長南町、長柄町では、すでに実施しています。国と県から近々、財源が降りてきます。沖縄県の玉城デニー知事は「来年4月より中学校給食を無償化する自治体に半額補助をする」とのことです。また、ふるさと納税で得た財源などを使えば、すぐにできるのです。議会で石井議員は、繰り返し学校給食無償化を質問してきました。「財源がない、検討する」な

どでした。今回的小高村長の公約には「給食を無償化する」と、書いています。横坂氏は、学校給食で子ども達や保護者の声を聞き、給食設備改修と合わせて給食無償化を同時に進める。と言っています。小高氏は給食無償化を掲げているが、給食センター建設という大型建設事業が優先で、無償化はそのあとです。

デマンドタクシー実施

住民負担軽減の点では、高齢者の移動手段確保で見れば、横坂氏はデマンド乗合タクシーの事業を進める立場です。現職小高村長は、福祉タクシー助成金の拡大で、負担軽減の対象が限定的です。

保育料・学童を無料化

ことも園の保育料は現在、3歳以上は国のお金で無料化されています。横坂氏は0歳～2歳までの保育料の軽減「無料化」を進めます。さらに、学童保育料の軽減「無料化」も進めていく公約です。横坂氏は子育て支援の充実が優れています。

編集後記

- ◎5月24日(金)、事前説明会が開かれました。村長候補に2陣営、補欠議員候補に5陣営が出席しました。無投票ではなく、確実に選挙となります。
- ◎25日(土)には村長予定候補の討論会が開催。ユーチューブでみられます。
- ◎石井議員と石川議員、志を同じくする議員は村長予定候補に「横坂けんじさん、議員予定候補の「よこい浩二」さんを、応援しています。